

広島労働局長が「ベストプラクティス企業」を訪問しました

株式会社エス・ワイ・シー

広島労働局長 中山 明広は、11月20日(水)、「過重労働解消キャンペーン」の一環として、地域の中で長時間労働の削減に向けて積極的に取り組む「ベストプラクティス企業」への職場訪問を実施し、当該企業の取組内容について、企業の代表者、従業員等と意見交換しました。

訪問事業場 プロフィール

株式会社エス・ワイ・シー 本社

所在地 広島市中区西十日市町
創業 1988年
従業員数 50名
事業概要 サーバー、パーソナルコンピューター、プリンター、医療用電子機器サプライ品等の販売

働き方改革 ビジョン

- ① 従業員が働きやすい環境をつくる。
- ② 年次有給休暇を取得しやすい環境をつくる。

❖ 企業の代表者との懇談の様子 ❖



懇談では、株式会社エス・ワイ・シーの山田社長から、「働き方改革」への取組について、「従業員は会社の資産です。従業員から『この会社で働きたい。』と思われるよう、従業員が働きやすい環境づくりに取り組み、今年度、厚生労働大臣

からユースエール認定企業として認定を受けました。」と説明がありました。

取組の具体的な内容は？

出退勤管理にICカードを導入し、労務管理をシステム化

- 本社の管理統括本部で、全従業員の労務管理を一元管理することができるようになった。
- 本社総務部の事務担当者の業務負担が軽減した。

経理、人事関係の書類作成、決裁、管理業務をシステム化

- 書類の作成者、決裁者、本社経理部・人事部の事務担当者の業務負担が軽減した。

営業時間外の電話対応を翌営業日にシフト

- 営業職、サービス職が行っていた「外出先から帰社した後の外部からの電話対応」について、顧客の理解を得ながら、緊急案件以外は翌営業日の対応とした。

営業職の書類作成業務の見直し

- 営業職が外出先から帰社した後に作成していた「見積書作成業務」が時間外労働の一因となっていたため、営業事務職を当該業務の担当とした。

取組の成果は？

- 1か月平均残業時間 2018年度 **5.3時間**
- 総実労働時間 2018年度 **1856.1時間**
- 年次有給休暇取得率 2018年度 **62.9%**

❖ 従業員等との意見交換の様子 ❖



執行役員の方から、「年休を取得する従業員は、ほかの従業員が業務を担うことを意識し、スムーズに業務ができるよう配慮します。その結果、良い人間関係ができ、年休を取得しやすい環境づくりにつながると考えています。」と説明がありました。

総務部で事務を担当している従業員の方から、「経理、人事関係の書類作成、決裁、管理等の業務にシステムが導入されたことにより、書類作成者、決裁者、管理業務担当者の業務負担が軽減しました。」との意見がありました。

今後の課題は？

- 年次有給休暇取得率 70%を目標とする。
- 「年次有給休暇取得率」、「ノー残業 DAY 退社率」について、社内体制、各社員の業務内容の見直し等を図り、全社的なバランスを取る。